

— 令和3年度 議会報告会 各地区テーマに対する回答について —

【 穂坂 】地区

1. 令和3年度「議会報告会」 地区テーマ

(1)テーマ： 穂坂地区工業団地の拡張構想について

【事業経緯】

先般、東京エレクトロンテクノロジーソリューションズ株式会社より、穂坂事業所の拡張計画に関し、その支援について菰崎市に要望がありました。

菰崎市においては、企業誘致は重要施策であり、「ものづくりのまち」の要である東京エレクトロンテクノロジーソリューションズ株式会社の存在は大きく、また過去には、県外への移転により人口及び税収の減少など、大きな影響を受けたことを踏まえても積極的に支援を行う必要があると考えているとのことです。

【これまでの経過】

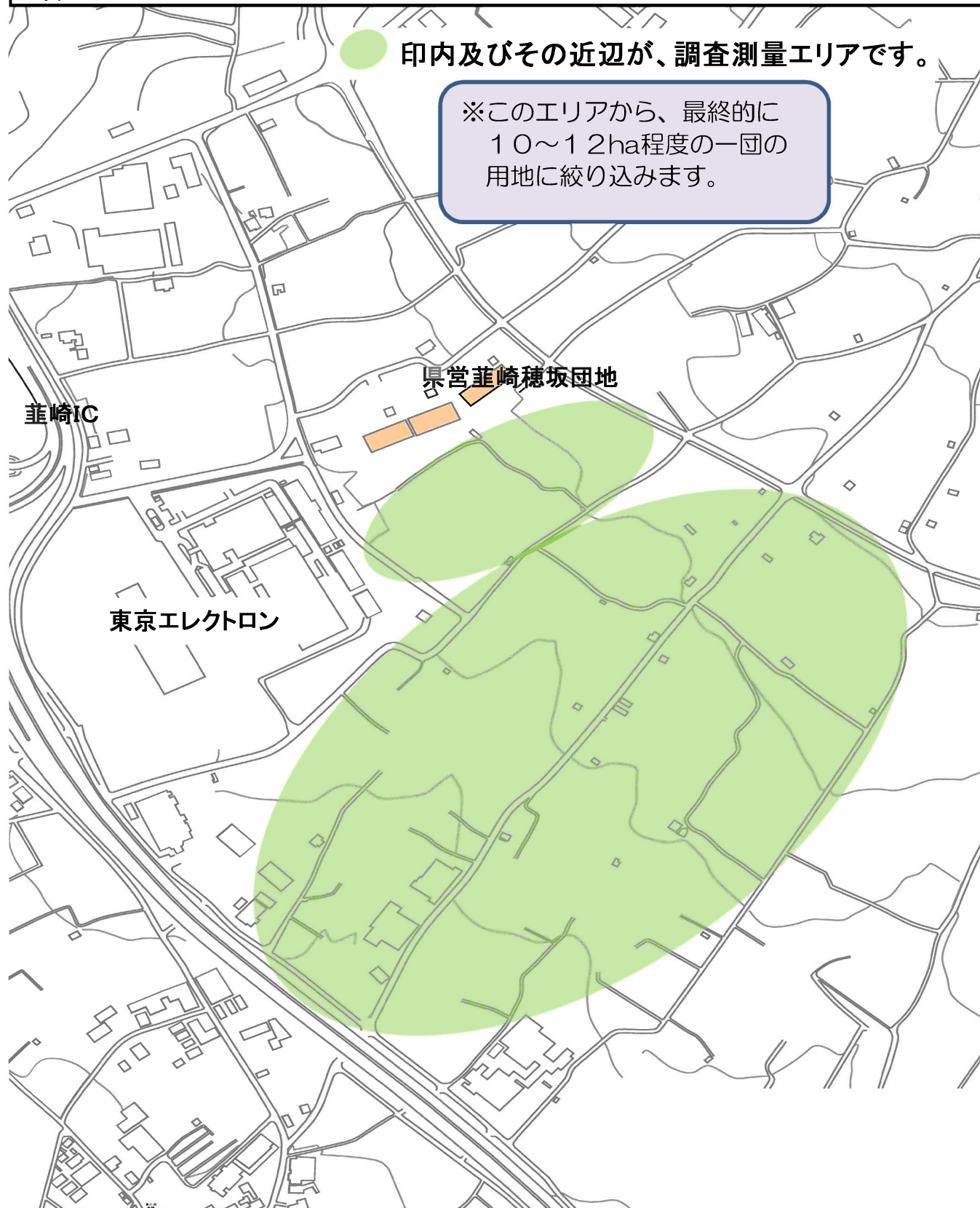
令和3年2月 アンケート調査(送付数:122名 回答数:109名 回答率:89.3%)
※穂坂事業所周辺に広くアンケートを実施。

令和3年5月 地元説明会の開催(開催場所:穂坂コミュニティセンター)
3日間に分けて開催し、69名参加。
説明会内容:事業経緯と事業用地を検討するための測量への協力依頼。
※穂坂事業所の南東方向にエリアを絞って説明会を開催。

令和3年6月 調査測量設計業務を委託し、現地調査開始。

【今後のスケジュール】

1. 構想エリアの確定・・・別紙概要図面参照
2. 地権者説明会の開催
3. 用地取得に関する個別交渉



縮尺 1 : 5000

(1)経緯(令和3年1月から現在までの経緯)

- ・令和3年3月28日
穂坂町三之蔵地区及び日之城地区の役員に基礎調査結果の内容について説明会を開催
- ・令和3年5月1日
牛馬場恩賜県有財産保護組合役員への説明会を開催

(2)今後の予定

- ・令和3年度、現地測量の実施(県)

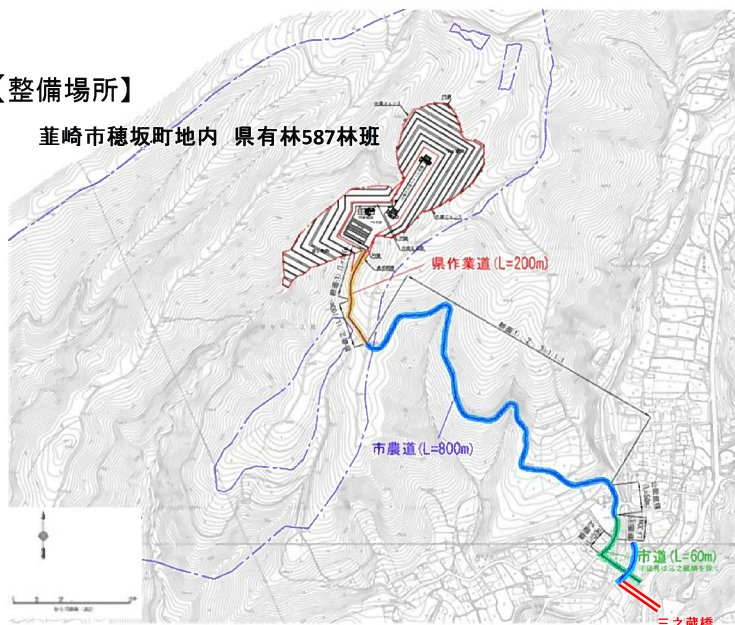
(3)施設概要

- ・事業費約16億円
- ・整備期間:概ね7年～8年(令和10年度完成予定)
- ・ライフル射撃の練習施設(射程距離100m)
- ・講習やわな猟の実技研修を行う研修棟
- ・利用者のための駐車場

管理捕獲従事者等研修施設の整備について

【整備場所】

荏崎市穂坂町地内 県有林587林班



【施設概要案】

①研修・管理棟

- ・講師控え室、事務室、倉庫、トイレ、給湯
- ・研修室50人程度1室とし、パーティションで分割可能な構造
- ・わな猟等の実践研修（実践研修に利用可能な森林）
- ・土間（コンクリート床面の作業スペース）

②ライフル射撃場

- ・距離100m（100m地点に静的標的、50m地点に動的標的）5射座
- ・安全性、防音性に優れる覆道式

③駐車場

- ・60台程度

【概算工事費】

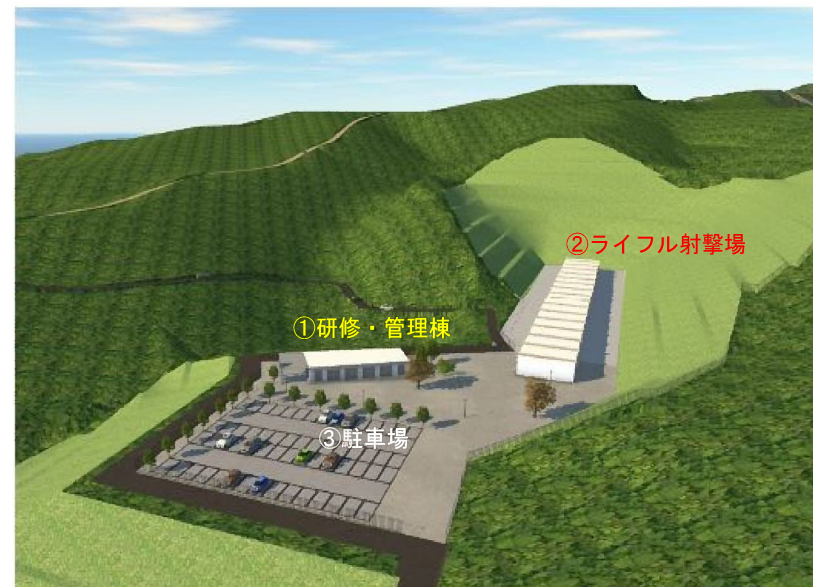
- ・約16億円

【全体スケジュール】

- ・測量開始から7～8年を予定

【令和3年6月補正予算】

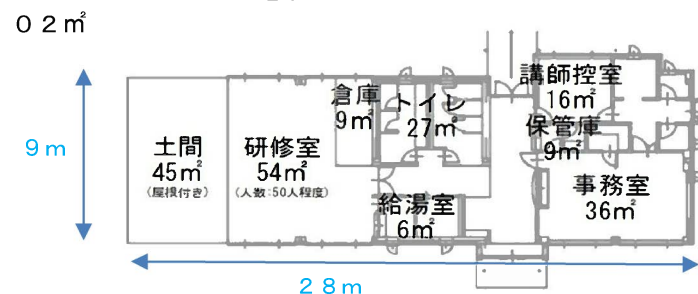
- ・県有林内の測量調査費を計上



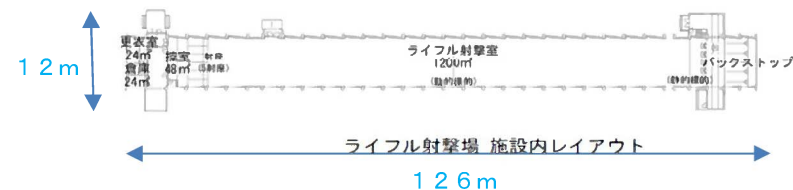
鳥瞰パース（南東側より）

【施設概要レイアウト図案】

【①研修・管理棟レイアウト図】計2



研修・管理施設 施設内レイアウト



本事業は、北杜市須玉町江草地内から韮崎市穂坂町宮久保地内までの堰において、劣化が著しく、機能不全となった際に被害が甚大となる恐れ箇所を県営事業により、平成25年度より改修実施しております。

これまでに、天白沢サイホン法面保護工事、開水路工事が完了し、漆戸水路トンネル工事については、本年度整備実施中であります。

また、平成30年3月に白砂隧道が崩落し、用水供給不能となったため、平成30年度中は、ポンプを利用し、用水緊急給水を実施し、隧道の修繕工事を実施しました。その後、令和元年から修繕した白砂隧道を利用してきました。しかしながら、またいつ崩落するとも限らないため、本年度、白砂水路トンネル工事を別ルートで整備実施中であります。

今年度の整備内容は、既設水路上流側からボックスカルバート工(幅1.2m深さ0.8m)をL=46m、推進工(φ0.8m)L=35mになります。令和4年3月の完成を目指して改修してまいります。地中の工事になりますので推進工の進捗状況によっては完成が延びる場合も考えられます。(詳細は別紙図面参照)

今年度の改修工事が完了しますと、穂坂大地に農業用水が安定して供給されるものと思われます。

